

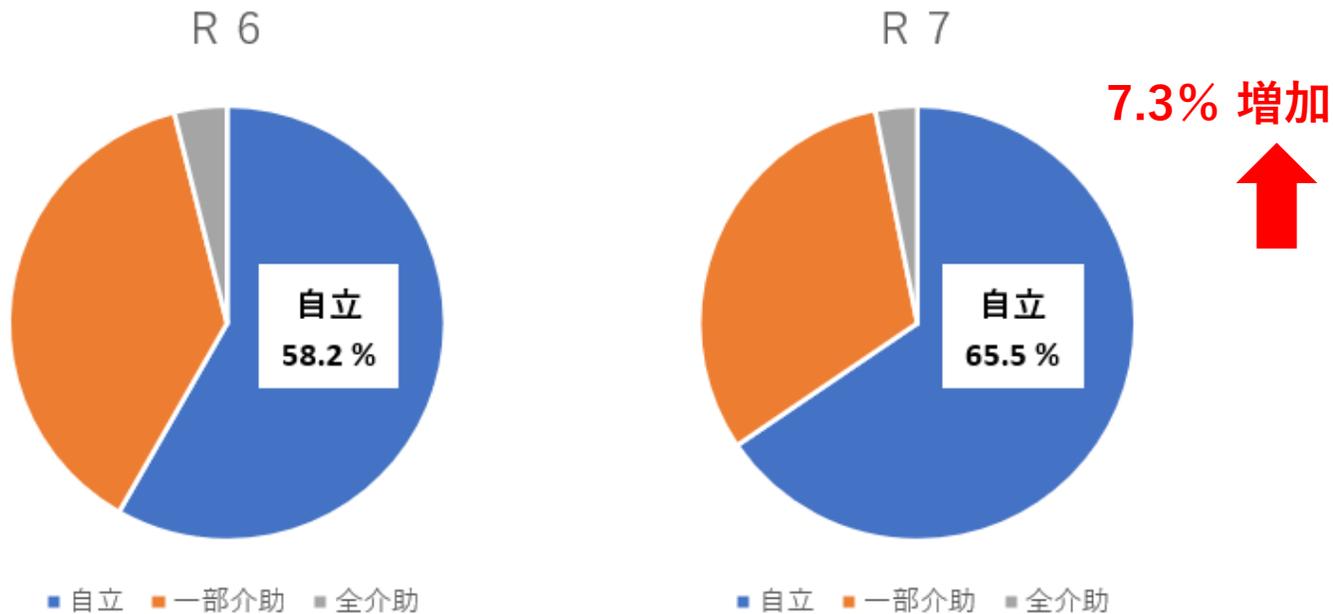
令和6～7年度「機能訓練サービス調査結果」報告概要

『片足立ち』が支えなしで出来る方の割合が、7.3%増加しました

元気広場では、

皆様の身体機能・動作能力の維持・向上に貢献することを目的に、随時、機能訓練サービスの見直しを行っております。令和6年度に比べて令和7年度は、元気広場全施設で「片足立ち」が自立の方の割合が増加していることが分かりました。この結果を踏まえて、今後も皆様に効果を実感していただける機能訓練サービスの提供に努めてまいります。

図 片足立ち（令和6年と令和7年の比較）



令和6～7年度元気広場機能訓練サービス調査結果（一部抜粋）

機能訓練サービス見直しの要点

提供している機能訓練内容は

- 皆様の現状に即しているか、否か。
- 効果が出ているか、否か。
- もっと良い機能訓練はないか。
- 新たな科学的根拠に基づく内容を取り入れることは出来ないか。

元気広場 機能訓練部会
(監修：常葉大学 内田全城)

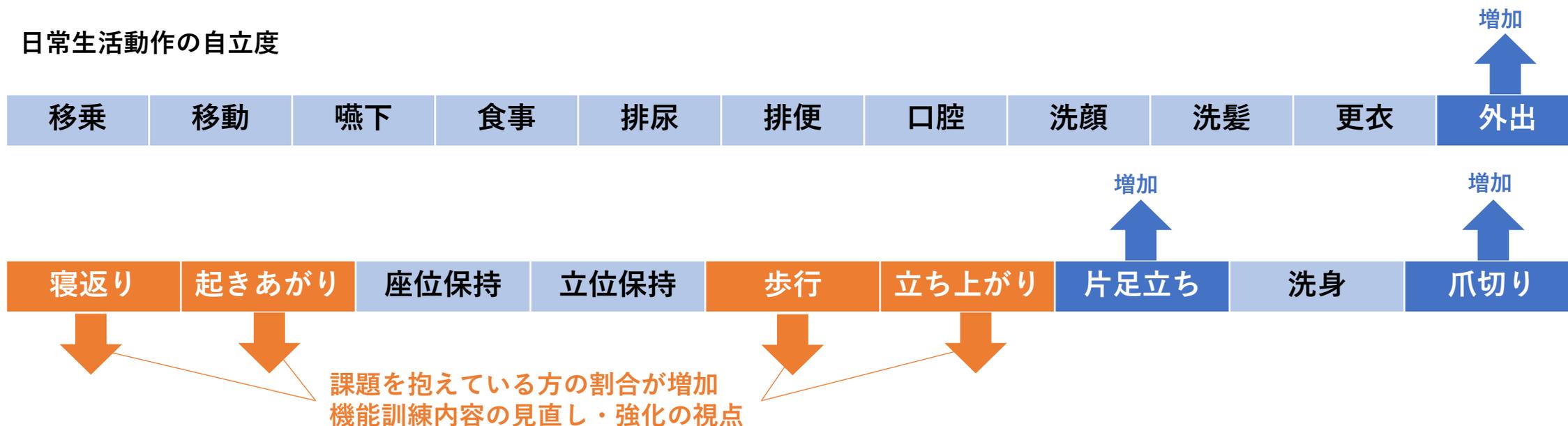
元気広場における機能訓練（LIA-A）の調査結果について

- 元気広場では常葉大学健康科学部静岡理学療法学科の内田教授と連携し研究開発を行っています。
- 本調査は元気広場に通所される方の日常生活における自立度の割合を把握するものです。
- **どのような項目に課題を抱える方が多いか、現状を定期的に把握し機能訓練を細かく見直すことが目的です。**
- 身体機能が「良くなった・悪くなった」を判断するものではありません。

□ 結果の概要（令和6年に対する7年の比較調査）

- 1)自立して行える方の割合が増加した項目：「片脚立ち」「爪切り」「外出」
- 2)自立して行える方の割合が減少した項目：「寝返り」「起き上がり」「歩行」「立ち上がり」

日常生活動作の自立度



このような変化を丁寧に捉えながら、利用者一人ひとりの状態に応じた、より適切な支援のあり方を検討していきます。